

暴力団に入った少年。
彼は、なぜ彼を愛する人までも
不幸にしてしまったのか?
そして、彼自身は…?

手紙

TEGAMI



『みんな。ごめん。』

これから的新潟市を担う青少年のみなさんが
暴力団に加入しないように



新潟市

この手紙を読んでくれている皆さんへ

俺は今、刑務所にいます。

俺は暴力団に入って、家族や恋人などの周りの人を不幸にしてしまいました。

今では本当に後悔しています。

俺と同じような思いをして欲しくない…。それをどうしても伝えたくて、皆さんに手紙を書きます。

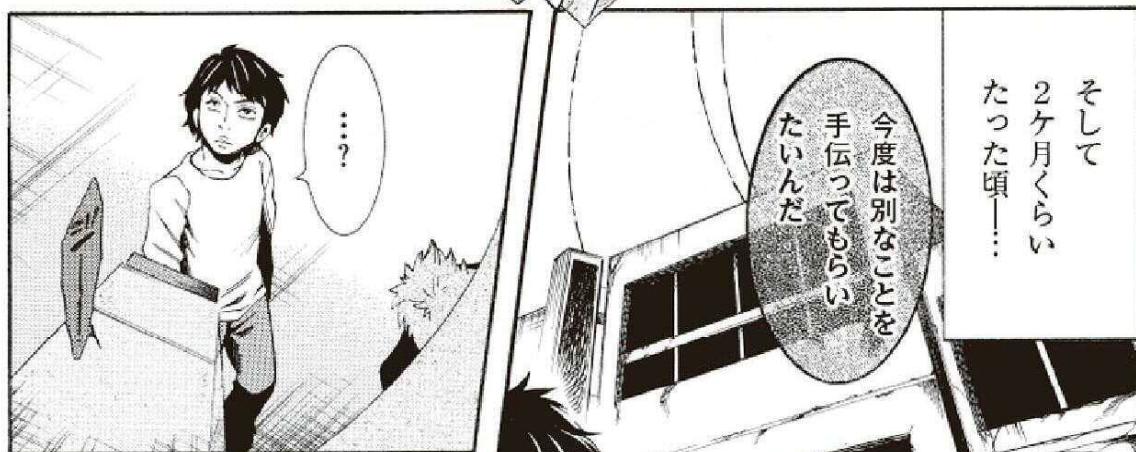
俺は、高校球児で甲子園を目指していました。高校2年の秋に交通事故に遭ってしまいました、元のようなプレーをすることができなくなってしまいました。

目標を失った俺は、何もかもが嫌になり、学校に行かなくなってしまったのです。

そして、俺は…









工藤先輩は暴力団員だった――



そのうちに
他のことも手伝うようになつた

組の葬儀に
借り出されたり



*みかじめ料（暴力団員が繩張り内の飲食店などから場所代や用心棒代などとして月々支払わせる金品）



えつ

健



おう



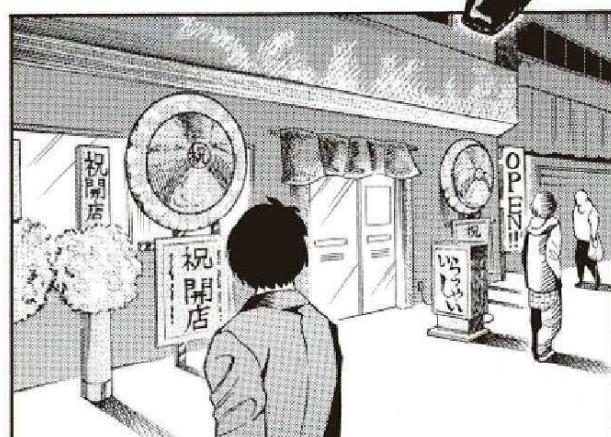
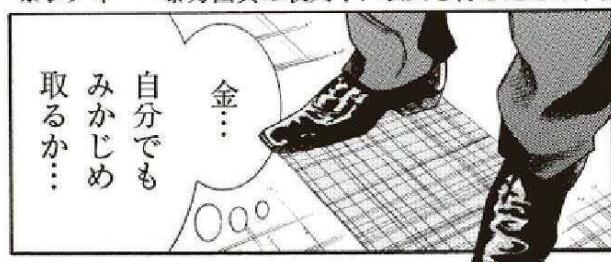
*代紋 ～暴力団の組織を表す紋章

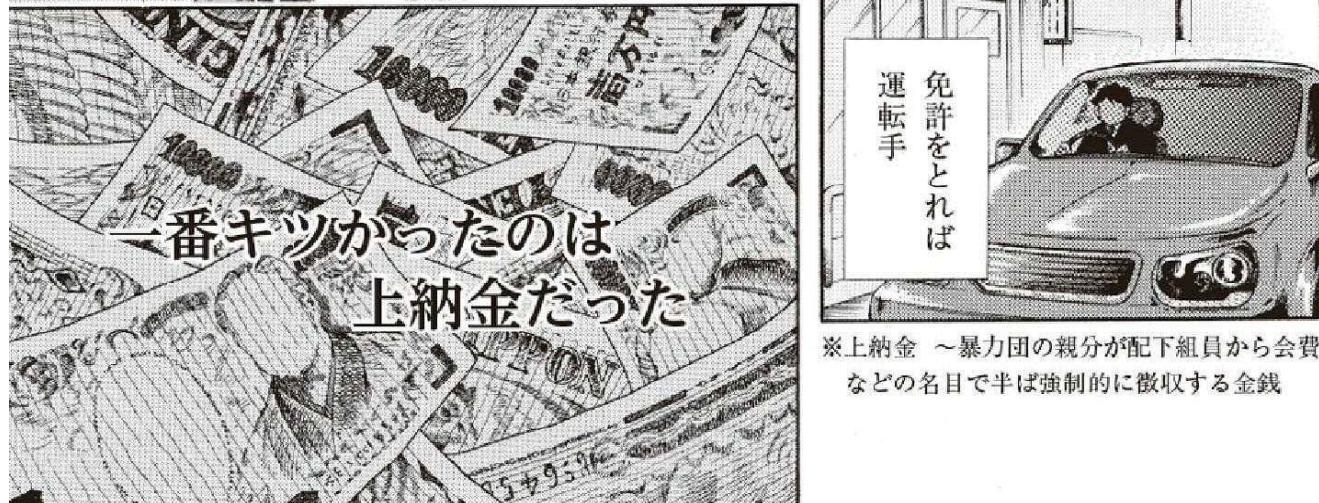
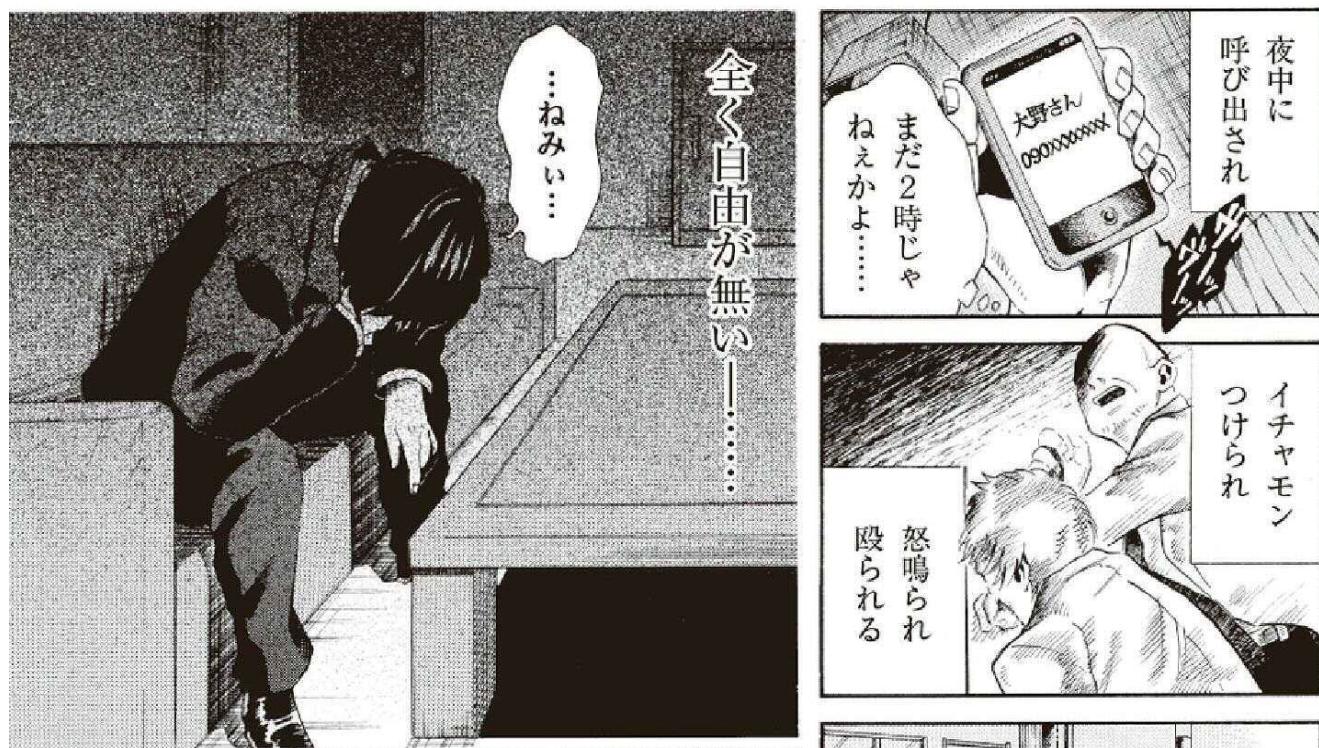


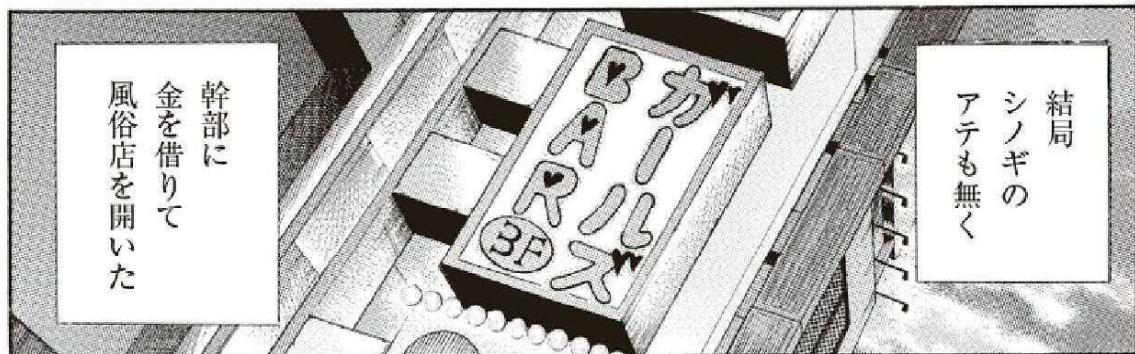
*シノギ ～暴力団員の収入や、収入を得るための手段



*上納金 ～次ページ参照









辞めさせて
やるって言え！

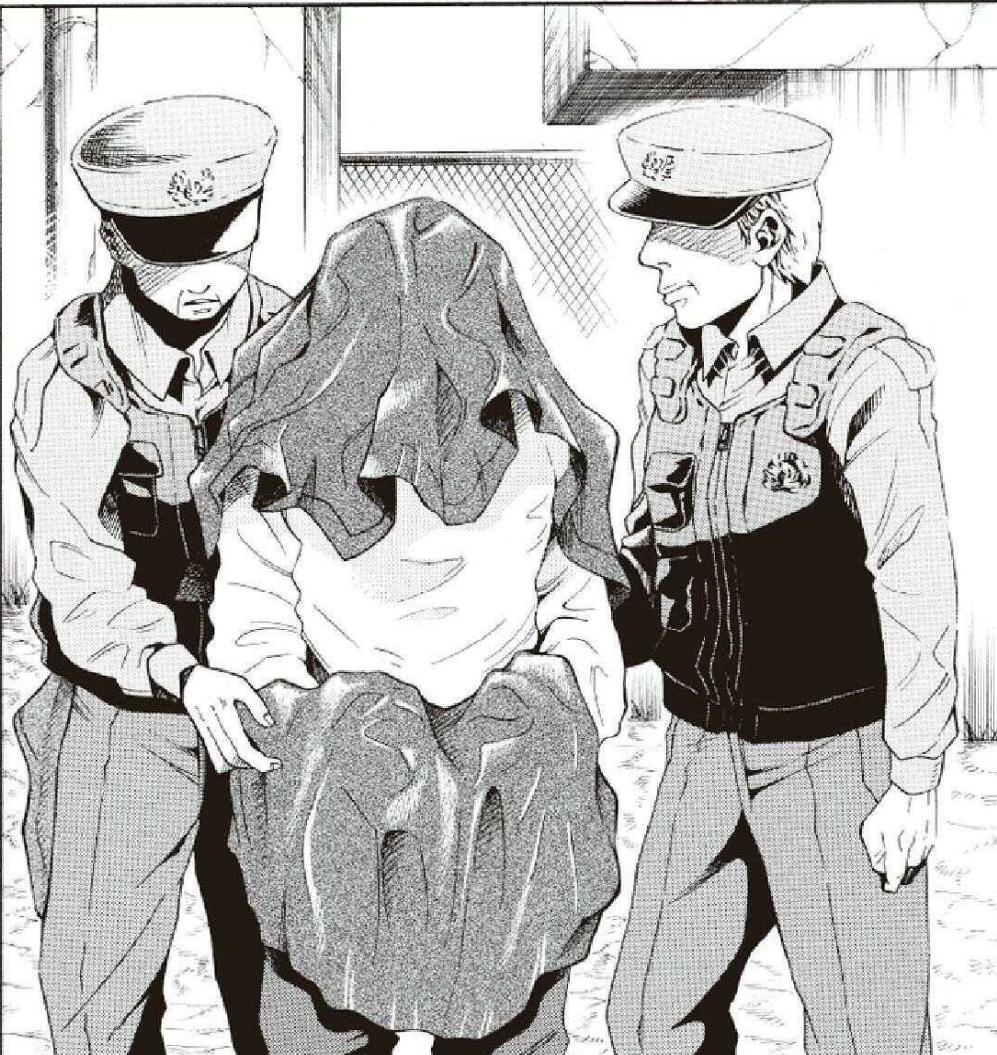
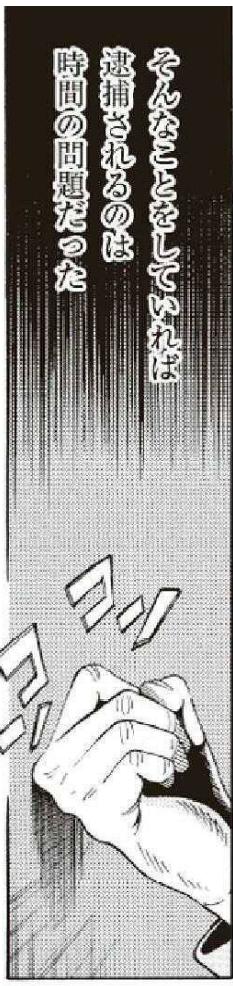
女が減れば
稼ぎも減る

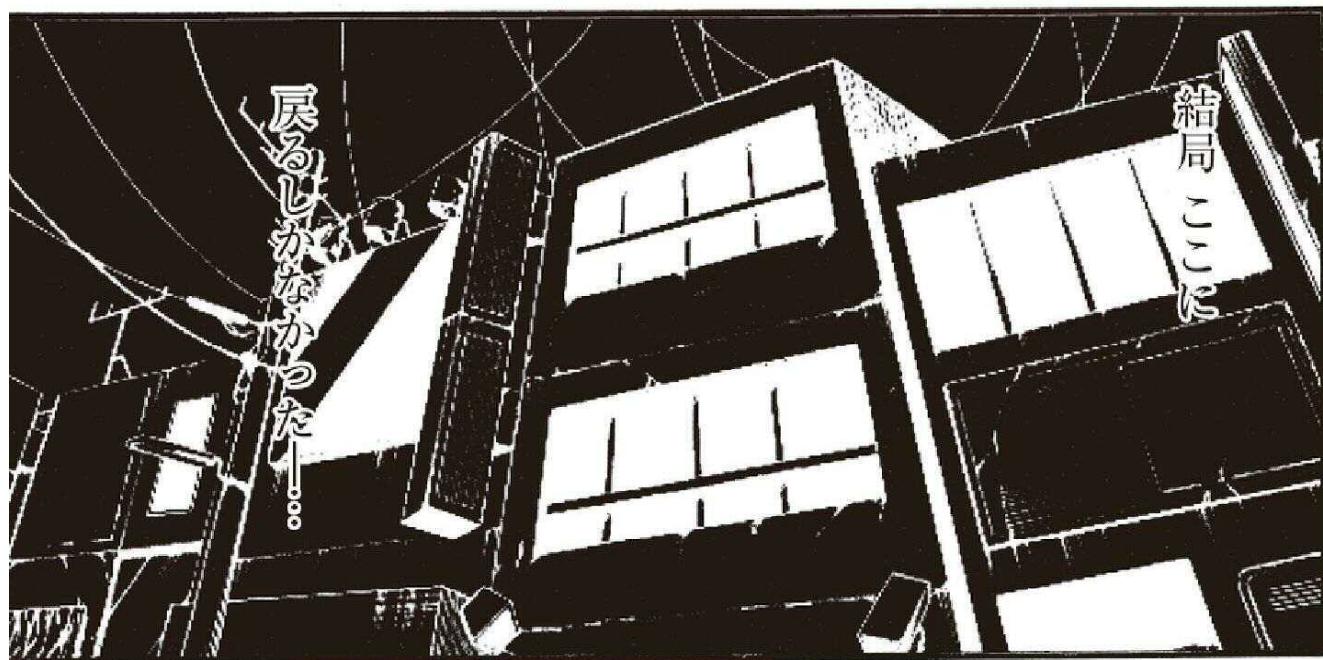
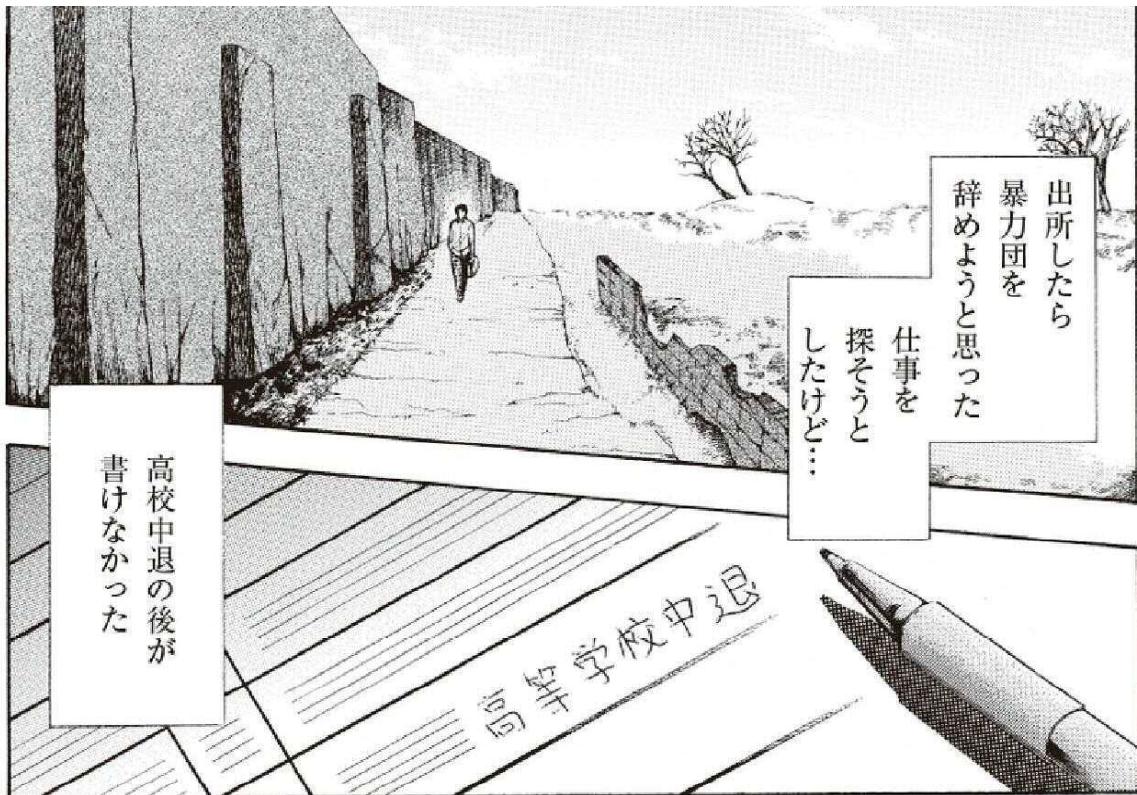
休んだら
罰金一万元だ!!



俺は
覚せい剤をさばいた
全ては金のためだった







暴力団員だということは
黙っていた

俺たちは
付き合うようになった

ん?

ねえ
健くん…

付き合って
しばらくした頃

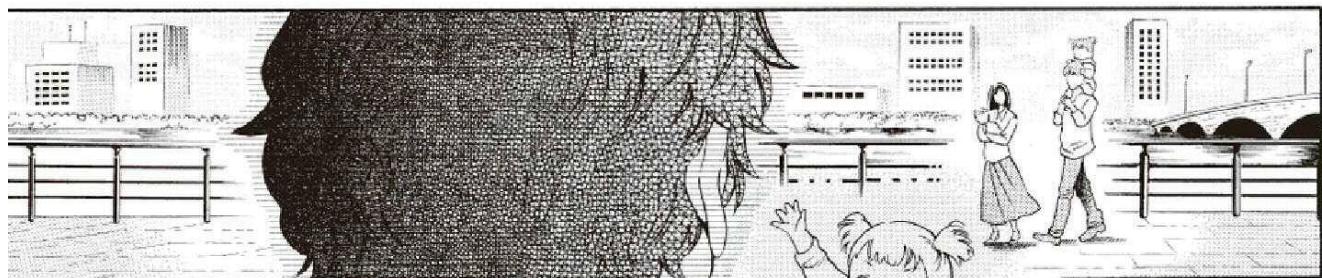
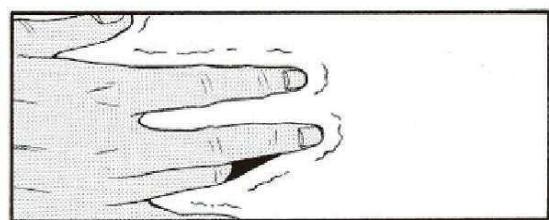
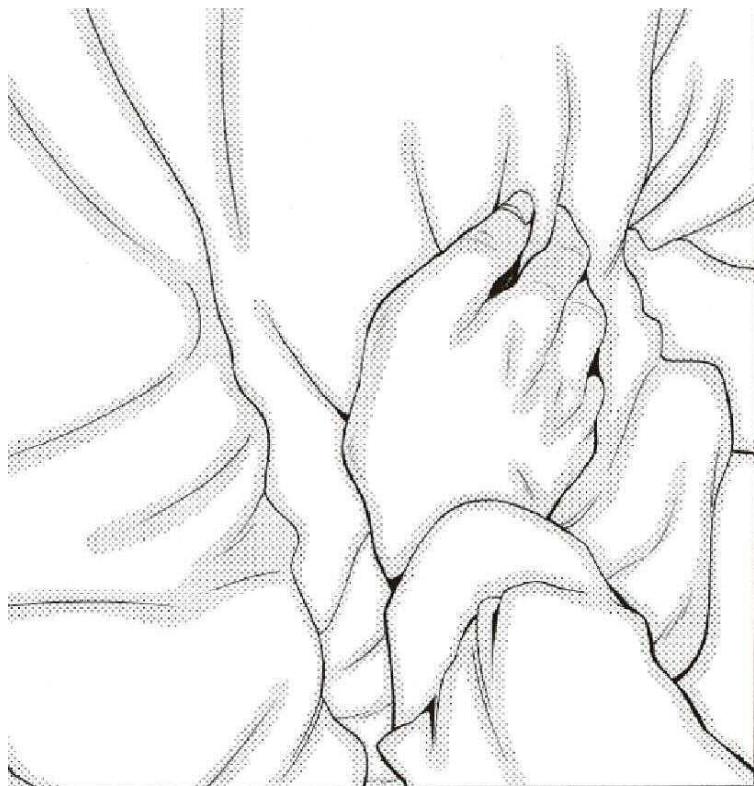
健くん
お父さんになる

香…か?

久しぶりだね

香は
高校時代の
同級生で

野球部の
マネージャー
だつた



健、すぐ事務所に来い!!
工藤が組の金持って
逃げやがった!!

暴力団を辞めることが
どれだけ大変なことか
知っていた



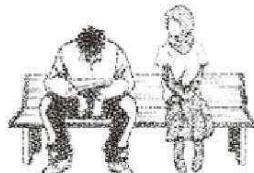
金は返しますから…
組を抜けさせて下さい…

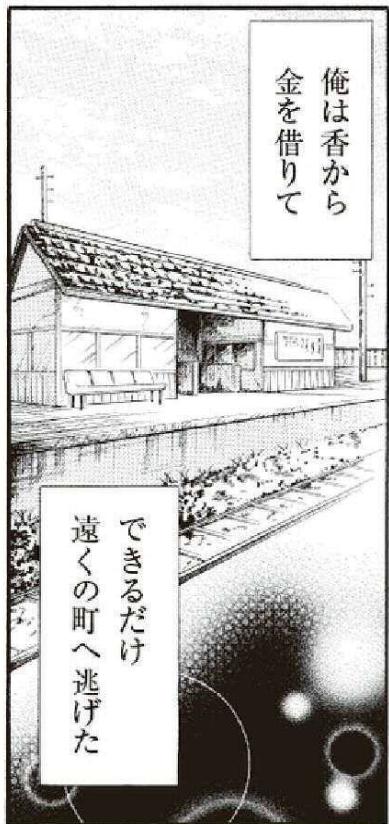
工藤先輩は
組を辞めさせて
もらえず

下つ端になつて
雑用係をしている

俺は
あんな風には
なりたくない

俺…
ヤクザなんだ…





※カタギ～暴力団と関係のない人。まじめで地道な職業やそれに従事する人。



俺は事務所に
ケジメをつけに
行くことにした

指を落としたら
工場は雇つて
くれるだろうか？

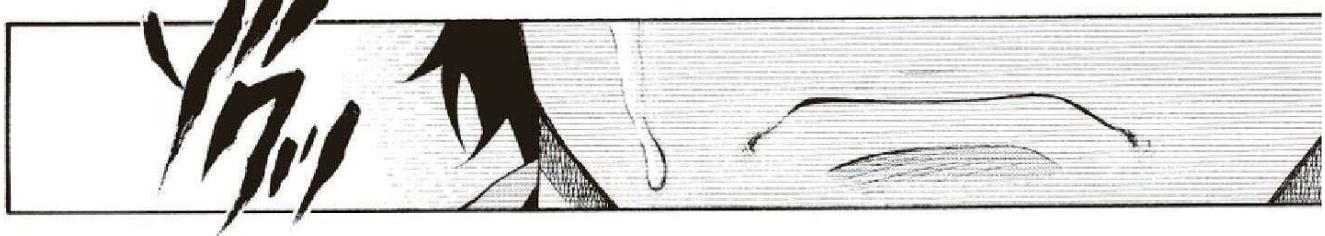
まあ
座れや

待つてたぜ

ガシリン!!
この座布団!!

くせえ…
何の臭い？

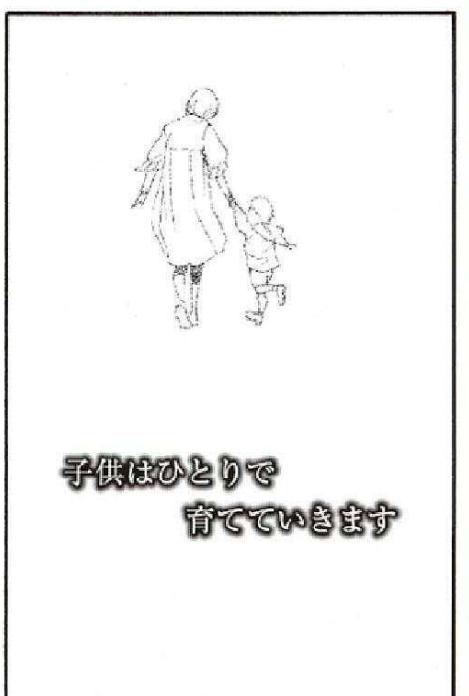
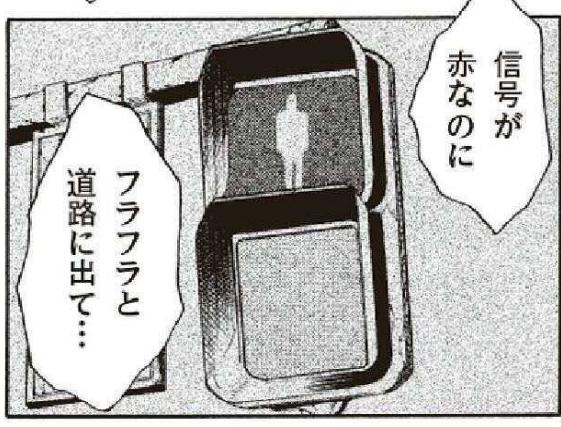
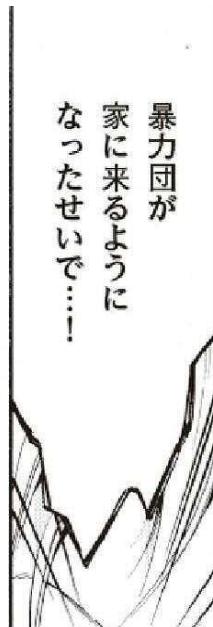


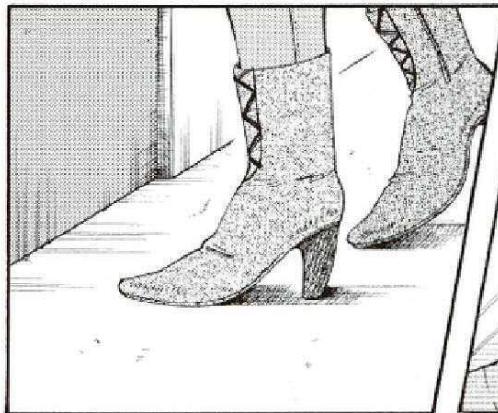














暴力団員だったころは金を稼ぐことが全てで、風俗店にスカウトした女の子の将来や、覚せい剤を買った人の行く末など全く考えていませんでした。

俺の自分勝手で安易な行動のせいで、家族や恋人までも巻き込んでしまった。

皆さんも、挫折を味わうことや、落ち込んだり、投げやりな気持ちになったりすることがあると思います。

そのときの一時の気持ちで道を踏み外してしまって、後戻りはできません。

俺も高校時代に戻りたい。交通事故の直後でもいいから戻りたい。そしてやり直したい。でも、もう戻れません。

皆さん、俺みたいにならないでください。暴力団に入るということは、自分の可能性を消し、周囲の人までも不幸にするということなのです。

注) この漫画はフィクションであり、実在の人物や団体などとは一切関係ありませんが、ストーリー構成は報道や手記などを参考にしています。十分に起こりえる事態を想定し、「青少年を暴力団に加入させない」という思いを込めて作成した物語です。

このまんがの主人公が暴力団員にならないためには
どのような方法があったのでしょうか？

暴力団になるように誘われたとき、
暴力団になってしまった後でもやめようと思ったとき、

『相談する場所』があります。

あなたは決して一人じゃない。
一人で悩まないで早めに相談してください。

暴力団に関する相談窓口

■ 新潟県警察本部刑事部組織犯罪対策第二課

☎ 025-285-0110 (警察本部代表電話)

■ 新潟市内各警察署（担当：刑事課暴力団担当係）

新潟北署	025-386-0110	新潟東署	025-249-0110
新潟中央署	025-225-0110	江南署	025-382-0110
秋葉署	0250-23-0110	新潟南署	025-373-0110
新潟西署	025-260-0110	西蒲署	0256-72-0110

■ 公益財団法人 新潟県暴力追放運動推進センター

☎ 025-281-8930 (やくざゼロ)

■ 新潟市暴力団排除条例に関すること 新潟市市民生活部 市民生活課 安心・安全推進室

☎ 025-226-1110 (直通)

新潟市青少年用暴力団排除教育まんが



発行・制作 新潟市役所市民生活課
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1
TEL:025-228-1000(代表)
<http://www.city.niigata.jp/>
E-mail:shiminseikatsu@city.niigata.lg.jp

印刷・製本 株式会社 第一印刷所

まんが作画 佐藤 未来子

まんが制作協力 日本アニメ・マンガ専門学校

監修 新潟県警察

発行日 平成26年(2014年)3月

新潟市青少年用暴力団排除教育まんが **手紙** は、デジタルブックでもご覧になれます

新潟市ホームページ [トップページ](#) > [ぐらし・手続き](#) > [防犯・消防・交通安全](#) > [暴力団排除](#) > [青少年を暴力団から守りましょう!](#)
もしくは「新潟市暴排まんが手紙」で検索